立命館大学国際地域研究所
平和主義研究会

2026年度第５回研究会

東アジア公共圏
-現状と展望 -

東アジアの平和を準備する１つの方法は、東アジア社会、東アジア市民社会に「相互コミュニケーションの場＝公共圏」をつくることです。いまの東アジア（日本、朝鮮半島、中国、台湾、モンゴル、極東ロシア）に相互コミュニケーションの場＝公共圏はあるでしょうか。さまざまな分断（言語、民族、政治、歴史認識）の中にある東アジアに、どのように公共圏をつくることができるでしょうか。わたしたちは欧州の経験から学ぶことができるかもしれません。

台湾・中央研究院の政治学者、ルー・チェンイ氏をお招きして、この問題について考えます。ルー・チェンイ氏は2023年に台湾の学者・知識人が「台湾反戦声明」を出したとき、４人の呼びかけ人のひとりでした。

英語の報告を日本語に要約します。ハイブリッドで開催。ぜひご参加ください。

2026年 12月 9日 (水) 19:00-21:00

会　場：立命館大学衣笠キャンパス 恒心館 2階 KS204教室
講　師：盧倩儀（ルー・チェンイ、Lu Chien-Yi）氏（台湾・中央研究院、政治学者）
司　会：君島東彦氏（立命館大学特任教授）

Zoom ID: 653 514 5158 / パスワード: 859833

主　催：立命館大学国際地域研究所 平和主義研究会
問い合わせ先：kimijima@ir.ritsumei.ac.jp, 080-6117-6206

オンライン Zoom